

Istanbul Weekly vol.8-no.14

イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2019年4月19日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：**野党のイマムオール候補、市長就任の告示を受理。
エルドアン大統領とチャヴシュオール外相、ザリーフ・イラン外相と会談。
- 経済：**1月の失業率、対前年同月比3.9%増の14.7%。
2月の鉱工業生産指数、対前年同月比で5.1%減。
アルバイラク財務相：トルコはIMFの支援を必要としない。
- 治安：**サカリヤ県でISILの刻印がある金貨16枚を押収。
イズミル県において不法移民139人を拘束。
- 社会：**禁漁期間が始まる。

政治

【内政】

●HDP、高等選挙委員会(YSK)の決定に異議申立て

11日、HDP議員代表団は、高等選挙委員会(YSK)が3月のトルコ地方選挙で、2016年以降の非常事態下の法令(KHK)により公職追放されていたヴァン、カルス、エルズルム及びディヤルバクル各市内の6つの区で当選したHDP党員に当選証明書を与えず、その代わりに得票数第2位の候補者を繰り上げ当選させる決定を下したことに對し、異議申立てしたことを明らかにした。(4月12日付けM紙12面)

●与党、高等選挙委員会(YSK)に対しイスタンブール市長選についての異議申立てを行う

(1)16日、ヤヴズAKP副党首率いるAKP代表団は、高等選挙委員会(YSK)に対し、イスタンブール市長選の取消しとやり直しを求める異議申立てを行ったと発表した。ヤヴズ副党首は、「イスタンブール市長選で投げられた票は10%しか再集計されなかった。全ての票が集計されるか、我々の疑念を払拭するような措置が講じられていたならば、市長選は我々に有利な形で幕を閉じていたはずだ。」と述べた。(4月17日付けM紙12面)

(2)17日、MHPも、高等選挙委員会(YSK)に対し、イスタンブール市長選及びマルテペ区長選のやり直しのために異議申立てをした。MHPが提出した異議申立書には、「選挙に関する基本的規則及び有権者台帳に関する法律第298号が規定している条件を満たしていない者がマルテペ区選挙委員会委員長に任命された。」と述べられた。(4月18日付けM紙14面)

●クルチダルオールCHP党首：与党は時間稼ぎをしている

16日、クルチダルオールCHP党首は、AKPが高等選挙委員会(YSK)に対し、イスタンブール市長選の取消しとやり直しを求める異議申立てをしたことについて、「民主主義においては、勝利の数と同じぐらい敗北も存在する。与党はイスタンブール市長選で敗北した。与党は不必要な抵抗を示して時間稼ぎを

しているのである。」と批判した。(4月17日付けM紙13面)

●野党のイマムオール候補、市長就任の告示を受理

17日、イスタンブール市長選の票の再集計作業の結果、イマムオール候補(CHP・優良党)が416万9,765票、ユルドゥルム候補(AKP・MHP)が415万6,036票を獲得したことが発表された。イマムオール候補はイスタンブール県選挙委員会からイスタンブール市長としての告示を受理した。その後、イマムオール候補は、イスタンブール市庁舎で現職のウイサル・イスタンブール市長から市長職を引き継いだ。引継式典後、イマムオール候補は、集まった群衆に対し、「すぐにサービスを開始する。本日からイスタンブール市庁は透明性のある形で市民に對して開かれた。」と述べた。(4月18日付けM紙15面)



(写真は、4月17日付けHABERTURK紙インターネット版から)

【外交】

●トルコ、NATO国会議員会議セミナーで仏に反発を示す

12日、シントブ国会議長は、アンタルヤで開催されたNATO国会議員会議セミナーに出席し、マクロン仏大統領が、1915年に多くのアルメニア人の犠牲をもたらした事件を記念する日を制定すると発表したことに強く反発すると述べた。シントブ国会議長の発言について、クリム仏議員が「ショックを受けた」

と述べたことに対し、チャヴシュオール外相は、「トルコは仏が過去にアルジェリアとルワンダで行ったことを忘れていない。仏は自国の暗い歴史を見つめるべきだ。」と反発を示した。(4月13日付けM紙11面)



(写真は、4月15日付け HABERTURK インターネット版から)

●エルドアン大統領とチャヴシュオール外相、ザリーフ・イラン外相と会談

17日、エルドアン大統領及びチャヴシュオール外相は、ザリーフ・イラン外相と会談し、主にイドリブを始めとするシリアの最新状況や憲法委員会に向けた取組を協議した。チャヴシュオール外相は、会談後の記者会見で、米国の対イラン制裁について、「トルコはあらゆる場で世論に米国の対イラン制裁が誤りであるといい続けてきた。今後もそのことをいい続けていく。」と批判した。(4月18日付けM紙13面)



(写真は、4月18日付け HABERTURK インターネット版から)

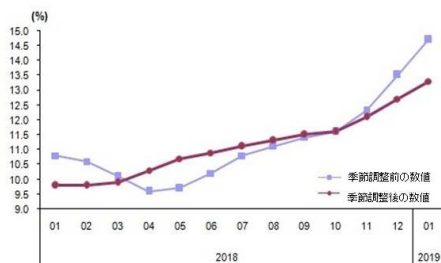
経済

【マクロ経済】

●1月の失業率、対前年同月比3.9%増の14.7%

15日、トルコ統計庁(TUIK)は、1月の失業率が対前年同月比3.9%増の14.7%となり、466.8万人であったと発表。さらに、15歳から24歳までの若年層の失業率は、同6.8%増の26.7%、15歳から64歳までの労働者層の失業率は同3.9%増の15%であった。(4月15日付けAAインターネット版)

2019年1月の失業率



(グラフは、TUIK サイトから)

●2月の鉱工業生産指数、対前年同月比で5.1%減

16日、トルコ統計庁(TUIK)は、2月の鉱工業生産指数が、対前年同月比5.1%減の99.2であったと発表。昨年9月から6か月連続のマイナスとなった。産業別では、鉱業・採石業が同

4.7%減、製造業が同5.5%減、エネルギー(電気・ガス・蒸気)が同0.4%増であった。(4月16日付けAAインターネット版)

【金融】

●2月末のトルコの短期対外債務残高、1,182億米ドル

17日、トルコ中央銀行は、2月末時点でのトルコの短期対外債務残高が1,182億米ドルであったと発表。12か月以内に満期を迎える債務は昨年末から1.6%増加。通貨別に見ると、ドル建ての短期対外債務が49.2%を占め、29.8%がユーロ建て、19.7%がトルコリラ建て、5.3%がその他の通貨によるものだった。また、銀行の債務は同0.9%増の574億米ドル、その他の部門による短期対外債務は同2.6%増の549億米ドルだった。(3月18日付けHDN紙9面)

【経済政策】

●アルバイラク財務相:トルコはIMFの支援を必要としない

12日及び13日、アルバイラク財務相は、ワシントンで開催されたG20財務相・中央銀行総裁会議に出席した。アルバイラク財務相は、同会議の margins で、Eaton Vance, Carlyle Group, Alliance Bernstein, Blackrock, Bluebay Asset Management, PIMCO and Goldman Sachs Asset Management等の8兆米ドル規模のファンドを運用する企業関係者幹部、国際投資家や米国企業関係者と会合を行った。アルバイラク財務相は、会合で、トルコ政府の新経済計画の目標設定、改革案、債務構造などについて説明するとともに、トルコはIMFの支援を必要としない旨明確に述べた。(4月15日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、4月14日付けHDN紙インターネット版から)

●ヴァランク産業科学相:中小企業へ5億6,600万トルコリラ支出

12日、ヴァランク産業科学相は、マニサ県のインジGSユアサ第3工場の開所式で行ったスピーチにおいて、トルコは2019年第1四半期において、国内の中小企業に対する補助金として5億6,600万トルコリラ(約1億300万米ドル)の支出を行い、同期間中に中小企業関係者及び起業家3万5,000人を支援したことを明らかにした。また、トルコにおいては今後4年間選挙が行われないため、この間にハイテク分野への投資を始めトルコの経済構造基盤を強化し、経済を国の優先事項とすると述べた。(4月14日付けHDN紙インターネット版)

【経済外交】

●トルコ米国経済合同委員会年次会合が開催

15日、トルコ米国経済合同委員会の第37回年次会合がワシントンDCにおいて開催された。メフメット・アリ・ヤルチュンダー同委員会トルコ側委員長は、現在トルコ・米国両政府間の政治・外交面での意見の相違は、両国のビジネスの負担になっていると指摘し、両国政府が「商談」をするときであると述べた。(4月15日付HDN紙インターネット版)

●トルコ・ベラルーシ間貿易額 15 億米ドルを目標

16 日、ルカチェンコ・ベラルーシ大統領は、アンカラを訪問し、エルドアン大統領と会談した。両大統領は、会談後の共同記者会見において、両国の貿易総額を 15 億米ドルに到達させる目標を明らかにした。また、両国間の貿易額の拡大を目指し、輸送や産業等の分野で 6 件の協定に署名した。(4 月 17 日付け HDN 紙 9 面)



(写真は、4 月 17 日付け HDN 紙インターネット版から)

【自動車】

●2019 年第 1 四半期の自動車製造数約 15%減

13 日、自動車製造業協会(OSD)は、2019 年第 1 四半期のトルコの自動車製造数が前年同期比 15%減の 36 万 1,516 台であったと発表。発表によれば、同期に製造された自動車の 89%に当たる 32 万 213 台が輸出された。昨年、トルコは年間約 160 万台の自動車を生産し、うち約 130 万台の自動車を輸出し、322 億米ドルの収益を得た。(4 月 13 日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、4 月 13 日付け HDN 紙インターネット版から)

●レクサス、アンカラにショールームを開設

15 日、ボズクルト・トヨタ・トルコ社 CEO は、トルコで 2 番目となるレクサスのショールームをアンカラに開設すると発表した。同 CEO は、「2019 年は自動車産業にとって厳しい年になるが、我々は目標を下げることなく道を歩み続ける。」とし、アンカラに開設予定のショールームは、イスタンブールのレクサスのショールームよりも高級、かつ、アクセスしやすい場所に設置すると述べた。(4 月 15 日付け CNN トルコインターネット版)



(写真は、4 月 15 日付け CNN トルコインターネット版から)

●日産トルコ、北アフリカ及び CIS 諸国の統括拠点に

日産は、4 月 1 日付けでトルコを北アフリカ及び CIS 諸国の統

括拠点とすると発表。オズキョク日産トルコ社長は 8 か国(モロッコ、チュニジア、スーダン、アゼルバイジャン、アルメニア、ジョージア、ウズベキスタン及びトルクメニスタン)における企業活動を統括することになる。(4 月 15 日付け D 紙 9 面)

●トヨタのカローラ、「Automobile of the Year in Turkey」に選出

自動車ジャーナリスト協会(OGD)は、21 の新車の中からトヨタのカローラ・セダンを「Automobile of the Year in Turkey」に選出した。第 2 位はダチアの Duster、第 3 位はメルセデスベンツの A Series だった。(4 月 18 日付け H 紙 9 面)

【不動産】

●3 月の住宅販売対前年比 5.3%減、外国人の購入は同 71%増

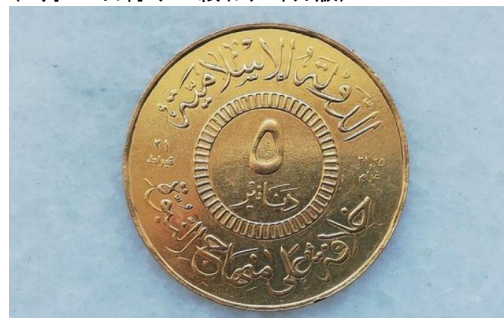
17 日のトルコ統計庁(TUIK)の発表によれば、3 月の住宅販売数は対前年同月比 5.3%減の 10 万 5,046 件だった。一方で、外国人による住宅購入数は同 71.3%増の 3,129 件。国別の内訳は、イラク人 548 件、イラン人 334 件、サウジ人 189 件、ロシア人 156 件、アフガニスタン人 150 件等であった。(4 月 18 日付け HDN 紙 9 面)

治安

【ISIL 関係】

●サカリヤ県で ISIL の刻印がある金貨 16 枚を押収

16 日、警察は、3 月 5 日にサカリヤ県で拘束された ISIL 容疑者の居宅を捜索し、ISIL の刻印がある金貨 16 枚を押収した。(4 月 15 日付け S 紙インターネット版)



(写真は、4 月 16 日付け S 紙インターネット版から)

【FETO】

●非常事態宣言解除後に FETO 容疑の軍職員 1,412 人を解雇

アナトリア通信の統計によれば、2018 年 7 月 20 日の非常事態宣言解除以降、トルコ軍の職員 1,412 人(陸軍 795 人、海軍 242 人、空軍 375 人)が解雇され、106 人が降格処分になったことが明らかになった。(4 月 13 日付け S 紙インターネット版)

【その他】

●2018 年中、薬物容疑者 21 万 5,426 人を拘束

2018 年中、警察は、薬物対策オペレーションにより、21 万 5,426 人を拘束し、大麻約 30 トン、ヘロイン約 15.7 トン、コカイン約 334 キロ、合成麻薬「キャプタゴン」2,100 万錠等を押収した。トルコは、アジアと欧州で往来する薬物密輸入の通過国となってきたが、近年、トルコ国内でも薬物の蔓延が広がっている。(4 月 13 日付け S 紙インターネット版)



(写真は、4月13日付けS紙インターネット版から)

●税関がトルコ・イラン国境で爆発物原料「塩素酸カリウム」221キログラムを押収

11日、税関は、トルコ・イラン国境において、爆発物原料である塩素酸カリウム 221 キログラムをトルコ国内に持ち込もうとしたイラン国籍の容疑者 1 人を拘束した。容疑者は、袋 6 個とスーツケース 1 個を所持しており、爆発物探知犬が爆発物原料を発見した。(4月13日付けS紙インターネット版)



(写真は、4月13日付けS紙インターネット版から)

●ヴァン県の貨物会社等からヘロイン約 300 キログラムを押収

15日、警察は、ヴァン県において薬物対策オペレーションを 2 回実施し、運送会社からヘロイン 285.6 キログラム、一般家屋からナツメグの箱に隠匿されたヘロイン 16.6 キログラムを押収した。(4月15日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、4月15日付けHDN紙インターネット版から)

●トルコ洋上において、リビアから密輸されたマリファナ 5 トンを押収

15日、警察及びジャンダルマ、沿岸警備隊は、トルコの沿岸約 1.5 キロメートルの洋上において、リビアからトルコに向けて航行していた船舶に対するオペレーションを実施し、薬物密輸の容疑者 13 人を拘束するとともに、マリファナ 5 トンを押収した。(4月13日付けS紙インターネット版)



(写真は、4月15日付けS紙インターネット版から)

●内務省: 4月15日までに組織犯罪の容疑者約 1,600 人を拘束

16日、トルコ内務省は、1月1日から4月15日までの期間に、警察が組織犯罪対策オペレーション 141 回を実施し、容疑者約 1,600 人を拘束するとともに、数百丁の銃器を押収したと発表した。昨年は、組織犯罪容疑者 810 人が拘束され、トルコ国内のマフィア等 47 の犯罪ネットワークを根絶した。(4月16日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、4月16日付けHDN紙インターネット版から)

●イズミル県において不法移民 139 人を拘束

17日、治安機関は、イズミル県チェシュメ、メンデレス、ウルラの各地区及びトルコ西海岸沖において、欧州を目指していた不法移民 139 人を拘束した。(4月17日付けHDN紙インターネット版)



(写真は、4月17日付けHDN紙インターネット版から)

社会

●トルコ人アーチェリー選手、世界記録樹立

10日、ブカレストで開催された世界アーチェリー・トーナメントにおいて、トルコのカズ選手(19歳)がジュニア部門で世界記録、シニア部門で欧州記録をそれぞれ樹立した。同選手は70メートルの距離を72射する競技で720点満点のうち698点を獲得し、オリンピック以外での公式大会では最高点の得点を記録した。また、同選手は2018年にアーチェリー男子最優秀選手賞を受賞している。(4月12日付けHDN紙10面)



(写真は、4月12日付け HDN 紙インターネット版から)

●禁漁期間が始まる

トルコ全土で禁漁がスタートした。禁漁期間は4月15日から9月1日まで。サル・バンドウルマ・オンイエディ・エイリュル大学教授は、マルマラ海での最大の問題は密漁であり、当局の海上での取締りの強化を求めた。(4月14日付け、HDN 紙インターネット版)

●トルコで最高齢の亀、99歳を迎える

コジャエリ県ダルジャ区のファールク・ヤルチュン動物園にいるトルコで最高齢の亀の「トゥキ」が、99歳を迎えた。13日に開催された誕生日イベントでは、トゥキによる14日のフェネルバフチェ対ガラタサライのイスタンブールダービー予想が行われ、トゥキはガラタサライのチーム・カラーであるボールを選んだ。なお、実際の対戦結果は1-1で引き分けであった。(4月15日付け HDN 紙6面)



(写真は、4月15日付け H 紙インターネット版から)

●成人の喫煙者数 1,450万人、未成年 25万2,000人

アメリカがん協会と世界胸部学会の支援を受けて「タバコ・アトラス」が行った調査によれば、トルコの喫煙人口は成人で1,450万人、未成年者は25万2,000人であることが分かった。また、トルコでは毎年約8万3,100人がタバコが原因と見られる病気で死亡しており、男性の死亡者の約31パーセントは、タバコが原因と見られる病気によるもので、喫煙による死亡率は北朝鮮に次いで世界で2番目に高い。女性では死亡者の約12%を占めている。クルンチ・ドクズ・エイリュル大学教授は、「自力で禁煙に成功できる人は3パーセントから5パーセントであるが、専門家の助けを得れば成功率は30パーセントにまで上がる。」と述べている。トルコには現在521の禁煙クリニックがあり健康診断や薬の配布を行っている。(4月16日付け、HDN 紙2面)

●第55回プレジデンシャル・サイクリング・ツアー開幕

16日から21日まで、17チーム、119人の選手が参加予定の第55回「トルコ・プレジデンシャル・サイクリング・ツアー」が開催される。イスタンブールをスタートし、テキルダール、チャナッカレ、バルケシル、ブルサ、サカルヤの各県を經由し、またイスタンブールに戻る1,000キロのレースは、185か国で放映される。(4月16日付け、HDN 紙10面)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

| 略語 | 正式名称 | 略語 | 正式名称 |
|--------|-----------------|---------|---------------|
| AFAD | 緊急災害事態対応総局 | PKK | クルディスタン労働者党 |
| AKP | 公正発展党 | PYD | シリア民主主義連合党 |
| BDDK | 銀行規制監督庁 | RTUK | ラジオ・テレビ高等機構 |
| BOT | 建設・運営・譲渡方式 | SNC | シリア国民評議会 |
| CHP | 共和人民党 | SPK | 証券取引監査院 |
| DHKP/C | 革命人民解放党/戦線 | THY | ターキッシュ・エアラインズ |
| HDP | 人民民主党 | TIKA | トルコ協力発展機構 |
| IDO | イスタンブール海上フェリー会社 | TOKI | トルコ集合住宅開発局 |
| ISO | イスタンブール工業会議所 | TPAO | トルコ石油公団 |
| ISID | イラク・レバントのイスラム国 | TUBITAK | トルコ科学技術研究機構 |
| ITO | イスタンブール商業会議所 | TUIK | トルコ統計庁 |
| KRG | クルディスタン地域政府 | TUPRAS | トルコ石油精製会社 |
| MHP | 民族主義者行動党 | TUSIAD | トルコ産業・実業家協会 |
| MIT | 国家情報庁 | YOK | 高等教育委員会 |
| MUSIAD | トルコ独立産業者・実業家協会 | YSK | 高等選挙委員会 |

引用メディアの略称

| 略語 | 正式名称 | 略語 | 正式名称 |
|----|---------------------|-----|---------------------|
| AA | Anadolu News Agency | HDN | Hürriyet Daily News |
| C | Cumhuriyet | HT | Haberturk |
| D | Dünya | IA | Ihlas News Agency |
| DS | Daily Sabah | M | Milliyet |
| H | Hürriyet | S | Sabah |

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

| イスタンブール邦人被害統計 | | | | | | | | |
|--------------------------------------|-----|----|-----|----|---------|-----|------------|----|
| 2019.1.1～2019.4.18 ※総領事館に訴出があったものを集計 | | | | | | | | |
| | 窃 盗 | | 詐 欺 | | ぼったくりバー | | 高額絨毯購入(相談) | |
| | 今週 | 通算 | 今週 | 通算 | 今週 | 通算 | 今週 | 通算 |
| 2018年 | 0件 | 9件 | 0件 | 2件 | 0件 | 15件 | 0件 | 6件 |
| 2019年 | 0件 | 3件 | 0件 | 1件 | 0件 | 2件 | 0件 | 2件 |

★当館 HP 更新のお知らせ★

- [ゴールデンウィークの海外安全対策と「たびレジ」登録のお願い（外務省広域情報）（4/19）](#)
- [ラマダン月に伴う注意喚起（外務省広域情報）（4/18）](#)
- [日本への肉製品の持ち込みについて（農林水産省ホームページ）（4/16）](#)
- [西牧総領事のマニサ県知事表敬（PDF）（4/12）](#)
- [西牧総領事のインジGSユアサ第3工場開所式への出席（PDF）（4/12）](#)